



令和4年(2022)
1月2日(日)～1月30日(日)
東京国立博物館
本館 特別1・2室

博物館に初もうで

今年はトーハク150周年！めでタイガー！！



あけましておめでとうございます！ 令和4年の干支は寅です。虎のモチーフは、日本はもちろんアジアでも、さまざまな作品に取り入れられました。この展示では、虎の多様な表現とともに、そこに込められた想い、投影されたイメージをご紹介します。

古代より、虎は悪霊を退ける動物、とりわけ、西方の守護神とされてきました。仏教美術では、釈迦の前世の物語や、羅漢図などに登場します。猙獰な虎を手なずける羅漢の姿は、人びとに畏敬の念を抱かせたことでしょう。さらに、虎は優れた武勇を示す動物として、数か数の作品に登場しています。水墨画に描かれた対峙する「龍虎」の気迫あふれる画面をはじめ、豪傑が果敢に虎に挑む浮世絵も残されています。

アジアの虎に目を向けると、身体の特徴や色遣いなど、日本の虎の描写とは一味違った表現を見ることができます。豹にも近いその姿は勇ましくも、とてもユニークです。

そして、近代にさしかかると表現が変わり、日本では博物学的な視点から、虎が捉え直されます。写生図などの作品は、「虎」という動物に対する新たなアプローチといえるでしょう。

本年は、東京国立博物館（トーハク）開館150周年の記念すべき年にあたります。新たな一年を寿ぐとともに、皆様とトーハクの未来に向けて、この展示からともに新たな一歩を踏み出すことができれば幸いです。

To celebrate the Museum's 150th anniversary and the year of the tiger, we'll be sharing artworks with this ferocious animal. Tigers can be found in art throughout Asia. Here we'll explore how people imagined and depicted them, and what kind of symbolic meaning they had.



神獣・仏教にかかわる虎

虎は、古来から神獣として尊ばれてきました。仏教美術では釈迦の前世譚や、悟りに達した聖者である羅漢とともに描かれました。本章では、古代中国の鏡、青銅器を参考につくられた香炉、仏教美術における虎をご覧ください。



はくゆうてつ え とらがたまくら
白釉鉄絵虎形枕
Tiger-Shaped Pillow

中国 磁州窯、金～元時代・12～13世紀

素地に白化粧を施し、褐釉と鉄絵で虎の体を表わしています。魔除けの願いが込められた陶製の枕です。



とらこうろ
虎香炉

Tiger-Shaped Incense Burner

香取秀真作、昭和時代・20世紀

虎の姿や文様は、古代中国の青銅器を思わせます。作者の香取秀真は、日本や東洋の古い作品を研究し創作に活かしました。



じゅうろく かんぞう だいろくそんじゃ
十六羅漢像 (第六尊者)

The Sixth of the Sixteen Arhats

南北朝時代・14世紀

悟りを開いた聖者である羅漢。獐猛な虎さえもなついています。



龍虎図

龍と虎は、互いに一步も譲らない、実力が伯仲していることのたとえに用いられます。麒麟や鳳凰をはじめとした神獣の中でも、龍と虎は一對で、水墨画の画題として好まれました。



りゅう こ ず びょう ぶ
龍虎図屏風

Dragon and Tiger

曾我直庵筆、安土桃山～江戸時代・17世紀

竹林から現れた虎の姿を描きます。画面から飛び出てきそうな迫力です。

十二支の虎

古代中国で成立した干支は、年・時刻・方位を表わす名称として用いられました。日本では、6世紀から7世紀頃、推古天皇の時代には暦に採用されていたようです。いつしか、十二支に動物をあてはめ、方角では東北東を示す「寅」に虎が結び付けられるようになりました。



日本の勇猛な虎

中国からもたらされた勇猛な虎のイメージは、水墨画だけでなく障壁画や屏風、工芸意匠に取り入れられました。多くの人が生きた虎を見る機会がなかった日本では、勇ましいながらも、仕草はどことなく猫を思わせる虎のイメージが広く普及しました。



うろしき が じょう
漆絵画帖

Albums of Lacquer Paintings

しばた ぎしん
柴田是真筆、明治時代・19世紀

軽妙な虎は、じつは漆で描かれています。
柴田是真は、江戸両国に生まれた漆芸の名工で、晩年には帝室技芸員に任命されました。

じん び あり しろ ご ろ ふくれん じ とら ち ょ う か き え
陣羽織 白呉組服連地虎模様描絵

Surcoat (Jinbaori) with a Tiger

江戸時代・19世紀

目を見開き威嚇する虎が、背面いっぱい
に描かれます。戦のなかった江戸時代では、陣羽織は武士のステータスを象徴する衣装となりました。



背面



アジアの多彩な虎

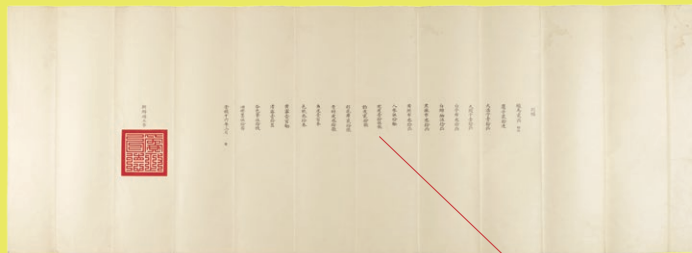
虎は日本だけでなく、アジアの広い地域で作品に表わされました。定番の黄色と黒の縞模様の姿をはじめ、まだら模様や色鮮やかな姿も認められます。また、虎皮は江戸時代に、朝鮮から日本への贈り物としても用いられました。



もんしやう きやうはい
紋章 (胸背) Rank Badge (Hyungbae)

朝鮮 朝鮮時代・19世紀

官服の胸と背中につけた紋章です。虎と豹の表現が混ざったような、ユニークな姿が特徴的です。



ちやうせんこくおうこくしょべつぷく
◎ 朝鮮国王国書別幅

Appendix to a Diplomatic Letter from the Joseon King

朝鮮 朝鮮国王李倧・仁祖、朝鮮時代・崇禎16年(1643)

朝鮮国王から徳川家光に贈られた贈答品目録です。

朝鮮人參と並んで虎皮があります。

人參伍拾觔
虎皮壹拾伍張
豹皮貳拾張



博物学におけるネコ科の虎

江戸時代後期から明治時代には、博物学の視点から、虎のリアルな写生図も描かれました。次代の幕開けとともに、猫を彷彿とさせる姿から、実物に即した虎へと、新たなアプローチが試みられました。

はくぶつかんしゃせいず とらがわ
博物館写生図 (虎皮)

"Tiger Pelt" from The Museum's Illustrations of Animals

江戸～明治時代・19世紀

鼻先から尾までは8尺5寸(2m50cmほど)と、虎皮のサイズが書き込まれています。



No.	名称	作者・地域・出土等／時代
1 神獣・仏教にかかわる虎		
1	罽于	中国 戦国時代・前5～前3世紀
2	白虎文軒丸瓦	中国 推定中国陝西省西安市出土 前漢～新時代・1世紀
3	双虎鏡	中国 後漢時代・2世紀
4	白虎文磚	朝鮮 楽浪・2～3世紀
5	龍虎鏡	京都府長岡京市 長法寺南原古墳出土 古墳時代・4世紀（中国製・2～3世紀）
6	神人龍虎画像鏡	岡山県瀬戸内市 築山古墳出土 古墳時代・5世紀（中国製・3世紀）
7	白釉鉄絵虎形枕	中国 磁州窯 金～元時代・12～13世紀
8	虎香炉	香取秀真作 昭和時代・20世紀
9	玉虫厨子左側面台座画（模本）	明治時代・19世紀 （原品：飛鳥時代・7世紀）
10	仏涅槃図	鎌倉時代・14世紀
11	十六羅漢像（第六尊者）	南北朝時代・14世紀
12	十二神将図像（模本）	桜井香雲模 明治時代・19世紀 （原本：平安時代・長寛2年〈1164〉）
13	十二神将図像（模本）	明治時代・19～20世紀 （原本：鎌倉時代・嘉禄3年〈1227〉）
14	十二神将図像（模本）	明治時代・19～20世紀 （原本：鎌倉時代・嘉禄3年〈1227〉）
2 龍虎図		
15	龍虎図屏風	曾我直庵筆 安土桃山～江戸時代・17世紀
16	老子龍虎図 （旧金谷屏風のうち）	岩佐又兵衛筆 江戸時代・17世紀
17	飛禽走獸図巻 走獸巻	狩野探幽筆 江戸時代・17世紀
18	龍虎柄鏡	「藤原義勝」銘 江戸時代・18世紀
19	龍虎柄鏡	「藤原国重」銘 江戸時代・18世紀
20	火事羽織 紺木綿地刺子龍虎模様	江戸時代・19世紀
21	龍虎図下絵	橋本雅邦筆 明治32年（1899）頃
3 日本の勇猛な虎		
22	虎図	円山応挙筆 江戸時代・明和2年（1765）頃
23	通俗水滸伝豪傑百八人之一個・ 清河県之産武松	歌川国芳筆 江戸時代・19世紀
24	通俗水滸伝豪傑百八人之一個・ 活閻羅阮小七	歌川国芳筆 江戸時代・19世紀
25	加藤清正虎狩	歌川国芳筆 江戸時代・19世紀
26	二十四孝童子鑑・揚香	歌川国芳筆 江戸時代・19世紀

27	染付竹虎文大鉢	伊万里 江戸時代・17世紀
28	色絵梅竹虎文皿	伊万里（柿右衛門様式） 江戸時代・17世紀
29	牡丹虎蒔絵硯箱	江戸時代・18世紀
30	虎水滴	江戸時代・18～19世紀
31	虎に豊干禅師水滴	江戸時代・18～19世紀
32	虎水滴	江戸時代・18～19世紀
33	柳虎牙彫印籠	底裏線刻銘「朝睦作」 江戸時代・19世紀
34	虎木彫根付	線刻銘「一貫」 江戸時代・19世紀
35	虎木彫根付	線刻銘「友一」 江戸時代・19世紀
36	陣羽織 白呉紹服連地虎模様描絵	江戸時代・19世紀
37	色絵金欄手龍虎図大瓶	竹内吟秋作 明治25年（1892）
38	漆絵画帖	柴田是真筆 明治時代・19世紀
4 アジアの多彩な虎		
39	鳥獸蒔罽箱	タイ ランナータイ様式・16～17世紀
40	青花虎文皿	中国 景德鎮窯 明時代・17世紀
41	五彩虎図皿	中国 景德鎮窯 明時代・17世紀
42	彦根更紗 黄地花卉豹文様更紗	インド 18世紀
43	龍鳳虎蝠七宝如意	中国 清時代・19世紀
44	紋章（胸背）	朝鮮 朝鮮時代・19世紀
45	青花辰砂虎鵲文面取瓶	朝鮮 朝鮮時代・19～20世紀
46	◎ 朝鮮国王国書	朝鮮 朝鮮国王李倧・仁祖 朝鮮時代・崇禎16年（1643）
47	◎ 朝鮮国王国書別幅	朝鮮 朝鮮国王李倧・仁祖 朝鮮時代・崇禎16年（1643）
48	朝鮮通信使行列図	江戸時代・18～19世紀
5 博物学におけるネコ科の虎		
49	諸獸図	江戸時代・19世紀
50	博物館写生図（虎皮）	江戸～明治時代・19世紀
51	博物館写生図（虎頭）	江戸～明治時代・19世紀
52	博物館獣譜	博物局編 江戸～明治時代・19世紀
53	動物一覽図	田中芳男撰、服部雪斎画 明治6年（1873）
54	ライオン図	明治時代・19世紀